

第3回ワークショップで出された意見など(つづき)

現地で耐震化？ 団地の中心付近に移転？

- ・現地で耐震改修。工事中はどこかで間借りして活動を継続。改修が無理なら現地で建て替え。
- ・移転は考えられない。
- ・小学校の横は音の問題もあるのでは？工事の際にも騒音が心配。
- ・県道（灘三田線）を跨がなくても行ける団地の内側に移転する。そうすれば3つの課題は解決できる。
- ・待機宿舎の位置は地域福祉センターも近くても良い。
- ・PTAの方も小学校が近いと使いやすいのでは。
- ・建替え、耐震改修どちらでもよい。
- ・建替えにあたっては民活の導入を。
- ・みなと総局に任せる。



意見にある現地での耐震化は、アクセスの悪さが十分に改善されない部分があります。会館へのアクセスを良くするため、更なる検討が必要になりそうです。また、小学校の隣は周辺への音の問題が懸念されるため、こちらも慎重な検討が必要です。
（森崎）

ファシリテーターからのコメント(全体を通して)

第2回、第3回は、会館の諸課題の解決に向けての意見交換会でした。活発な議論の末に出た答えは、みなと総局の情報公開への希望と、住民が主体的に参加しながら会館について考えていければ、といったごく当たり前のことでした。今回はハードの面について、現地建替え、耐震工事、移転、当局にお任せなどの意見が出ましたが、今後、管理運営などのソフトの面も加えた、様々なケースの「案」比較を行うことによって、その方向性を見いだして行ければ良いのではないか？

住民の皆さんには、しっかりと勉強会等を重ね、コミュニティの為に活動されんことを望みたいものです。

次回以降のワークショップのご案内

第4回

日時：平成27年9月5日（土） 10:00～12:00

テーマ：「鶴甲会館の管理・運営を考える」 会場：「鶴甲会館2階 201号室」

第5回

日時：平成27年9月27日（日） 10:00～12:00

会場：「鶴甲会館2階 201号室」

ワークショップへの参加について

ワークショップへの参加をご希望される方は、事務局（下記お問い合わせ先）まで事前にご連絡ください。

参加希望者が多数の場合、会場の都合上、先着順とさせていただきますので、ご容赦ください。

お問い合わせ先(事務局)
神戸市みなと総局経営企画部分譲推進課管理係【鶴甲ワークショップ担当】
TEL:078-322-5704/FAX:078-322-6136

第2号

鶴甲会館リニューアル通信

発行日/平成27年9月4日
発行/神戸市みなと総局
意見取りまとめ・発行協力/森崎建築設計事務所

「鶴甲会館ワークショップ」(第2・3回)が開催されました！

鶴甲会館を今後のまちの活性化につながる、コミュニティ活動の拠点としていくために、団地に関わる方々に会館の将来像を話し合っていただく「鶴甲会館ワークショップ」の第2回・第3回が、平成27年8月16日（日）、8月29日（土）に、鶴甲会館で開催されました。

当日は、それぞれ24名（第2回）、23名（第3回）の方にご参加いただき、第2回は、「鶴甲会館のこれまでをみつめる」、第3回は、「鶴甲会館のこれからを考える」というテーマで話し合われました。ファシリテーター（進行役）の森崎先生にアドバイスをいただきながら、参加者のみなさんで、鶴甲会館について様々な意見を出していただきました。

第2回では…

第2回は「鶴甲会館のこれまでをみつめる」というテーマで、会館のこれまでのあゆみを振りかえりながら、現在の会館の間取りや部屋の数、その大きさを再確認しました。

また、現在の会館の利用率が3割に満たず年々減少傾向であることや、テニスコートは5割程度の利用率であること、会館で行われている文化・スポーツ教室などの活動を知った上で、意見交換を行いました。

第3回では…

第3回は「鶴甲会館のこれからを考える」というテーマで、前回に出された会館の抱える課題を再確認し、その課題（アクセスが悪い、土砂災害の危険がある、施設の老朽化）を解決するにはどうすれば良いか話し合いました。

その後、鶴甲会館の再整備について、「現地で整備するのか、団地内の別の場所で整備するのか。」といったことについて意見を交換しました。

3つの班では人が多すぎるとの参加者からの声を受け、第3回から5つの班に分かれて意見交換となりました。

各回のプログラム

- 1.前回の振り返り
- 2.ワークショップの進め方
- 3.グループ討議
- 4.各グループによる発表
- 5.ワークショップのまとめ
- 6.次回の案内など



歩道橋から見る鶴甲会館



県道を跨ぐ大きな歩道橋



危険な前面道路

第2回ワークショップで出された意見など

第2回は「鶴甲会館のこれまでをみつめる」というテーマで、3つの班に分かれて森崎先生から出された鶴甲会館に関する3つの質問について話し合いました。質問と主な意見は次のとおりです。

① 鶴甲会館があることによるメリットは？ さらにそのメリットを高めるには？

<あることによるメリット>

- ・文化施設として利用できる。
- ・地区のランドマークになっている。
- ・娯楽の場として使用している。
- ・集会や文化教室、葬祭で利用しやすい。

<さらにメリットを高めるには>

- ・施設を改善するとよい。
- ・アクセスを良くする。
- ・コンビニが併設されれば。
- ・もっと施設のPRを。
- ・子育ての場として活用すること。
- ・ネットで空き情報が確認できれば便利。



会館があることによって、「まち」のコミュニティが育まれているんだ、との印象を強く持りました。特に、娯楽施設、集会所としての利用は、地域間交流が盛んなところでしかなかなかうまくいきません。

さらに、そのメリットを高める意見で「子育て」や「空き情報のネット化」など会館の企画運営にまで触れていらっしゃったのには興味深いものを感じました。また、利用上、アクセスを良くするという意見はすごく重要とも感じました。
(森崎)

② 鶴甲会館で行った活動のなかでこれからも継続したいものは？

<続けたい活動>

- ・文化教室
- ・会議室の利用
- ・テニス
- ・学習室
- ・葬祭での利用
- ・駐車場はあってほしい。



これまでの活動の継続を望んでいるようです。ところが、テニスを除き、その利用率の低さ(平成26年度は、22.7%)が、気になるところです。テニスにしても、団地内住民からの利用申し込みは意外と少ないようです。(会館調べ)
(森崎)

③ 鶴甲会館の課題は？



<課題>

- ・アクセスが悪い。
- ・前面道路が危険。
- ・土砂災害の危険がある。
- ・利用率が低い。
- ・ロビーが活用されていない。
- ・イベントの実施などもっと営業努力を。
- ・高齢者向けのサービスや教室がない。

建物の建っている場所と企画運営上の課題に集約されています。今後の検討が待たれるところですが、いずれにしても住民参加の上で共に、考えていきたいものです。
(森崎)

鶴甲会館のあゆみ

昭和44年12月 鶴甲会館開設

昭和45年8月 プール開設（冬季はスケート場）

昭和53年2月 スケート場廃止

昭和57年7月 プール休止

昭和58年7月 プールリニューアル

テニスコート開設

平成18年2月 プールの一般利用廃止

平成26年 プール廃止

第3回ワークショップで出された意見など

第3回は「鶴甲会館のこれからを考える」というテーマで、前半は第2回で話し合った鶴甲会館の課題について振り返り、その中で「アクセスが悪い」「土砂災害の危険がある」「施設の老朽化（耐震性能の不足）」の3つの課題に絞って、課題の解決のためにはどうすれば良いか、5つの班に分かれて話し合いました。

① アクセスの悪さを解決するには？

- ・横断歩道、信号機を設置する。
- ・歩道橋にエレベーターを設置する。
- ・駐車場は必要。

③ 老朽化（耐震性能不足）

- ・当面は耐震改修でしのぎ、団地の建て替えのタイミングで、適切な場所に移る。
- ・鶴甲の中心部へ移転する。
- ・コーポの寮だったところを借りる。
- ・今の建物を耐震補強する。

② 土砂災害の危険に対しては？

- ・今の駐車場あたりに砂防施設を造る。
- ・国や県が対策してくれるだろう。

その他の意見

- ・土砂災害についてきちんと調査がされているのか？調査結果が知りたい。
- ・横断歩道は過去に警察に、下りカーブの出口であり設置できないと言われた。
- ・歩道橋をスロープにするにも、勾配が決まっているため、長大なものになり現実的でない。
- ・バス停の名前を「鶴甲4丁目」から「鶴甲会館前」に変更し会館をPRすべき。
- ・アクセスの改善よりも、アクセスが悪くても来たくなるような会館のメニューが重要。
- ・現地を売却し、跡地に分譲マンションや収益施設を建て、会館も同居する。売却益で地下道を掘るなどアクセスを改善し、土砂災害への対策も講じる。



課題は、会館へのアクセスと建物の老朽化と耐震性能不足。現場でのアクセスを良くするために、エレベータの設置や歩道橋のスロープ化などの意見が出されました。その設置場所やコスト、官庁許可などの課題もあり、難しそうです。建物の老朽化、耐震性能不足の解決も、様々な手法についてもっと掘り下げる必要があります。
(森崎)

後半は、みなと総局より会館の立地候補地の紹介を受けたうえで、課題を解決するためには「鶴甲会館がどこにあるべきか」について話し合いました。

立地候補地について

鶴甲会館の再整備計画を検討していく中で、会館の立地の候補地として、現在の会館敷地と鶴甲2丁目の、県警鶴甲待機宿舎の敷地の2カ所が考えられます。

待機宿舎の周辺には、鶴甲小学校や鶴甲幼稚園、地域福祉センターなどがあります。

